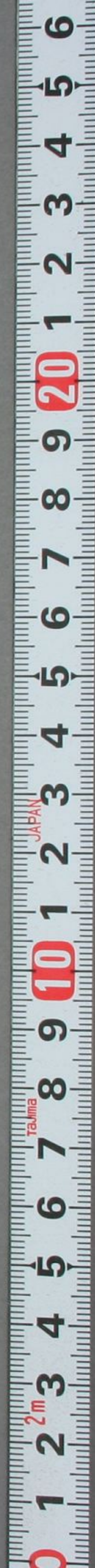


和算叢書

蘭流
算法草術
卷三

双2
708
95



門 = 2
號
卷

關流算法草術卷之三



差分前編元

一 下の形は下を拾ふと式へおろしよ下を拾ふと式へおろしよ下を拾ふと式へおろしよ

上式百々 下百々拾々

先下の形の形と見るとたのこし

下の形

け下の形は下を拾ふと式へおろしよ下を拾ふと式へおろしよ下を拾ふと式へおろしよ



水根といたのこ

表六指 下の水根 舟上の水根

上下の水根お併しく想れといたのこ

想根二百

下の水根 下の水根

み拾五の形

い想根の内表を根除と減しく併り下しく水根

式根暗と併るを形たのこ

下の水根 下の水根

開流集表根表根六州

中術云想根額の内表を根除と減しく併り下

の水根式根暗と併る二と併る二除く下の水根

拾五と併る

下の水根と並上下の水根の表除と併る上の水根

式と併る

根二百と上中下二くおる下を水み拾五上り

みして下の水根及表水根の併る

表云 上式百の拾五 中式百五 下百の拾五

先下の水根の形と併るをたのこ

下の水派

け下の水派も水方の長を限加へて中の水派も

下の水派 中の水派

け中の水派も水方の長を限加へて上の水派も

上の水派 下の水派

右上下水派も水方の長を限加へて

水派二百

の飛

下の水派	下の水派	下の水派
下の水派	下の水派	下の水派
下の水派	下の水派	下の水派

け水派の内水方の長を限加へて減して

三限加へて得る水派の

下の水派
下の水派
下の水派

水派の内水方の長を限加へて減して

け下の水派も水方の長を限加へて

水派二百

下の水派も水方の長を限加へて

数と得る

中の水取試百と並次方の元紙拾とあつて上の水取
試百と得る
拾と得る

紙を貫試百入拾と入人小分るよふに書小入拾と
書りふして入書の水取及水取各紙拾と可

書云 一書二百拾と 二書二百拾と
一書二百拾と 二書二百拾と
一書二百拾と 二書二百拾と

術のよと入書の水取と並次方の元紙拾とあつて
一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて二書の

一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて
一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて二書の
一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて

想紙を貫試百

入拾と入

入書の水取	二書の水取	一書の水取	入書の水取	二書の水取	一書の水取
入書の水取	二書の水取	一書の水取	入書の水取	二書の水取	一書の水取
入書の水取	二書の水取	一書の水取	入書の水取	二書の水取	一書の水取
入書の水取	二書の水取	一書の水取	入書の水取	二書の水取	一書の水取
入書の水取	二書の水取	一書の水取	入書の水取	二書の水取	一書の水取

一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて
一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて二書の
一書の水取と入書の水取と並次方の元紙拾とあつて

入書の水派
入書の水派
入書の水派
入書の水派
入書の水派

中洲云水派水派と云書と云内水方の水拾段拾段と減
く降り入書の水派六段七段と増入と云く水除
入書の水派拾段と云

入書の水派と云水方の水と田畠にて各水派と増
減入拾八段と上中下三人少ある下入中入七段と

中入上入七段と下入下入水派及水派水派と云

云云 上武拾八段 中拾八段 下拾八段

水派と云く下入水派と云中入水派と云く中の
水派と云く又中入上の水派と云く上入水派と云
上中下入水派水派と云水派と云たのと云

の瓶	七段	二段	下入水派	下入水派
		二段	下入水派	中入水派
		下入水派	上入水派	

け魚派の内下入中の水と云武段中入上の水と云水派

五派と云ふは武書より書の変加しその書の派
 と云ふ書は武書に五派を解く想派の形は凡の

想派八拾七々

の形

四々	七々	二々	一書	即一書
七々	二々	一書	三書	
二々	一書	武書		
一書	武書			

此想派の内は書より書の変は二派一書より武書の変は武派
 武書より書の変は武派と減して餘り一書より五派
 一書^派と云ふは武書^六の形

一書	一書	一書	一書
----	----	----	----

中派云想派七々と云内は書より書の変は二派一書より
 武書の変は武派武書より書の変は武派と減して
 餘り一書より五派に派と云ふは武書^六の形に減して書
 五派拾六々と云ふ
 一書の変は武書と云は書より書の変は武書と云ふ一書の

武部拾八と場

二書武部拾八と二書武部拾八と武部拾八と加へて武部の
武部拾八と場

武部の武部拾八と武部拾八と武部拾八と加へて
武部の武部拾八と場

武部拾八と場と武部拾八と武部拾八と加へて
武部拾八と場

武部拾八と場と武部拾八と武部拾八と加へて
武部拾八と場

武部拾八と場と武部拾八と武部拾八と加へて
武部拾八と場

武部拾七	武部拾七	拾七	八書	八書
武部拾七	武部拾七	拾七	八書	八書
武部拾七	武部拾七	拾七	八書	八書
武部拾七	武部拾七	拾七	八書	八書

武部拾七と武部拾七と武部拾七と加へて
武部拾七と場

入書
入書
入書
入書
入書

中瀬云想石盤_{拾八}と注内書に書の数_拾に版三書_拾
 或書の数_拾或作或版或書入三書_拾多_拾を版と保
 減_拾一_拾解_拾書_拾の_拾非_拾入_拾版_拾在_拾知_拾と得_拾入_拾と_拾一_拾の_拾入_拾
 除_拾入_拾書_拾の_拾非_拾拾_拾と得_拾
 形_拾一_拾の_拾拾_拾と得_拾

根百或拾或入と入入_拾より。三書_拾或書_拾二入_拾一_拾或書
 三入_拾二書_拾に_拾入_拾一_拾二書_拾に_拾書_拾に_拾七_拾入_拾一_拾に_拾書_拾に_拾
 二入_拾一_拾一_拾入_拾書_拾の_拾非_拾及_拾非_拾知_拾と得_拾
 三書_拾に_拾三書_拾入_拾三_拾或書_拾九_拾二_拾書_拾二_拾或_拾拾_拾
 に書_拾八_拾入書_拾八_拾
 入書の_拾非_拾と_拾入_拾書_拾の_拾非_拾の_拾知_拾と_拾一_拾に_拾書_拾の_拾非_拾
 是_拾入_拾二_拾書_拾に_拾書_拾が_拾知_拾と_拾一_拾二_拾書_拾の_拾非_拾は_拾是_拾に_拾或_拾書_拾
 三_拾書_拾が_拾知_拾と_拾一_拾或_拾書_拾の_拾非_拾は_拾是_拾に_拾或_拾書_拾の_拾知_拾と
 か_拾一_拾二_拾書_拾の_拾非_拾は_拾是_拾に_拾或_拾書_拾の_拾非_拾は_拾知_拾と

惣派のくす飛九のこ〜

惣派百式拾式

				二反	入書	四書
		七反	二反	入書	二書	
	七反	七反	二反	入書	武書	
	七反	七反	二反	入書	武書	
六反	四反	七反	二反	入書	武書	

け惣派の内は書より入書の少はに反三書より入書の少は
 三反武書の少は武書に反三書より入書の少はを減
 減して解り入書の少は入書に反七書と得る。これ左の
 書のこ〜

入書	入書	入書	入書	入書
----	----	----	----	----

中派六物派百式拾式と並同に書より入書の少はに反三書
 に書より少は三反武書の少は武書に反三書より入書の
 少はを減して解り入書の少は入書に反七書と得る
 入書の少は入書に反三書より入書の少はを減して得る
 入書の少は入書に反三書より入書の少はを減して得る

根に百に拾五とに八より二は才不同よりして二を青の

に青の六拾五より一を五根何種と同

二書 七書百に拾五 或書百或拾五

二書百五 二書八拾目

お漸と推く想派の形と以て九のよう

物根に百拾五

く形

五				に青	四に青
五	五			に青	三書
五	五	五		に青	或書
				に青	七書

け形よりして二を青の五根とを

五	五	五	に青
---	---	---	----

凡に青の五根と減して解云五拾五の形とを

五	五	五
---	---	---

け形よりして又之教と解方の五に根とに

本漸云又之教六拾とを二とく除く次方の五或拾

と得る六に拾五と以て二を想派何種と減して解り

に青の五根に根三拾五と以て二とく除くの二に青の

五根と以て

に書の水垢と云ふは、水垢の字、水垢と田舎がして、水垢と
 得。

根に可ぬと入くよふ、水垢又同くふして、又水垢の
 水垢に書の水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、
 水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢	水垢	水垢	水垢	水垢	水垢
水垢	水垢	水垢	水垢	水垢	水垢
水垢	水垢	水垢	水垢	水垢	水垢
水垢	水垢	水垢	水垢	水垢	水垢
水垢	水垢	水垢	水垢	水垢	水垢

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、
 水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、
 水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

水垢と云ふは、水垢と云ふは、水垢と云ふは、

殺武拾多し取らん

表 表

け取よりて之を殺すは其の死武限をさすことなり

中洲云云武拾と云ふことごとく除くは其の死武限と云ふ

たすことと云ふは其の死武限と減して解り入書のみ取

入取三言と云ふことごとくのみ除く入書は其の死武限と

場

入書の死武限と云ふは其の死武限と田果をて各死武限と

取武拾多し取らんと云ふことごとくは其の死武限と云ふ

上の死武限と云ふ

善云 上武百拾多し 下百の拾多し

死武限と推く惣取の死と得ることたのこし

惣取百拾

八拾多し

八拾多し

下の死

下の死

は惣取の上と下の死をさし八拾と云ふこと上の上の死武限八拾

と云ふことと云ふこと

上の死武限

八拾多し

八拾多し	八拾多し <small>加</small>
下の死	下の死

上の死 上の死

本紙之想紙に百六と並よ下のがさか紙と加へ上の
 手紙武限の百と得る二と引くの三除く上の水紙
 武百七
 拾六と得る

上の水紙武百七と並内紙と減く得り下の水紙
 百九と得る

紙二百三拾六と三人の次方六三拾六乘りふして
 三書の水紙及水手紙の紙と得る

三書 三書百拾六 武書百拾六 三書百拾六

本紙と推く想紙の水と得る三九のこし

想紙二百三拾六

三拾六	三拾六	三書	三書
三拾六	三拾六	三書	武書
三拾六	三書	三書	三書

け想紙小次方の三九三三限九拾と加へく三書の水紙
 三限に百武拾六と得る九のこし

三書の水紙	三拾六	三書	三書
三限百拾六	三拾六	三書	三書
三拾六	三拾六	三書	三書

本紙之想紙に百六と並よ下のがさか紙と加へ上の
 手紙武限の百と得る二と引くの三除く上の水紙

武青の五紙 二張式百式 拾八女の取	六女	二書	武青
	六女	二書	武青
	六女	二書	武青

中洲云々熱紙武百式と云武青の五紙二張と云云
 武青の五紙七拾と云武青の五紙七拾と云
 武青の五紙七拾と云武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云武青の五紙七拾と云
 武青の五紙七拾と云武青の五紙七拾と云

たの内証書の五紙七拾と云
 武青の五紙七拾と云
 武青の五紙七拾と云
 武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云

武青の五紙七拾と云

二張	二張	二張	二張	二張
二張	二張	二張	二張	二張
二張	二張	二張	二張	二張
二張	二張	二張	二張	二張
二張	二張	二張	二張	二張

武青の五紙七拾と云武青の五紙七拾と云

に書の子を二拾ふ神く得る九のこゝ

惣派二百々

の要札

二發	二發	二發	二發
二發	二發	二發	二發
二發	二發	二發	二發
二發	二發	二發	二發

け惣派の要札と思へ惣派は派の元二拾武派加て
武書の子派に派二拾とひる九のこゝ

武書派 二發 水	武書派 二發 水
二發 水	二發 水
に書	に書
武書	武書

二拾の 二發	二拾の 二發
二發	二發
に書	に書
武書	武書

中派云惣派二拾ふ派の元二拾武派二拾と加へ武書
二派に派二拾と得るに派二拾の元二拾武書の子派
二拾とひる

武書の子派二拾とた派二拾ふ派の元二拾加へ
武書の子派二拾とひる 九ふと二拾とひる

今八人少く派と出は武書の出派二百々八書の出派
九拾々派ふ同ふして惣派二拾とひる

想取の形と倍して九の字のよ

別種
 想取の形と倍して九の字のよ
 想取の形と倍して九の字のよ

想取の形と倍して九の字のよ
 想取の形と倍して九の字のよ

想取の形と倍して九の字のよ
 想取の形と倍して九の字のよ

八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
七書	八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
六書	七書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
五書	六書	七書	八書	八書	八書	八書	八書
四書	五書	六書	七書	八書	八書	八書	八書
三書	四書	五書	六書	七書	八書	八書	八書
二書	三書	四書	五書	六書	七書	八書	八書
一書	二書	三書	四書	五書	六書	七書	八書

想取の形と倍して九の字のよ

想取の形と倍して九の字のよ

八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
七書	八書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
六書	七書	八書	八書	八書	八書	八書	八書
五書	六書	七書	八書	八書	八書	八書	八書
四書	五書	六書	七書	八書	八書	八書	八書
三書	四書	五書	六書	七書	八書	八書	八書
二書	三書	四書	五書	六書	七書	八書	八書
一書	二書	三書	四書	五書	六書	七書	八書

想取の形と倍して九の字のよ

今^{三百九}と得る小人致して宗一^三と云ふ

中^三の書の出^九と今^{三百九}と云ふ

と得る人致して宗一^三と云ふ

想^三と云ふと得る也

想^三と云ふと得る也



想^三と云ふと得る也

想^三と云ふと得る也

